

TCP/IP ネットワークを利用したファームウェアの更新手順

ファームウェアの更新は大変危険な行為です。製品が正常に動作しなくなるなどの重大な故障になることもあります。更新失敗による修理は、保証期間中であっても保証対象外となり、最悪製品自体の交換となる可能性もあります。本作業を行う際には、そのことに同意していただいたものと判断いたします。

有償にて弊社で作業をおこなっておりますのでお問い合わせください。

正常に動作している環境では更新を行わないでください。

SAS 対応製品で、SAS Firmware のバージョン更新(Transport.bin)には、ARC HTTP で行うことはできません。必ず TCP/IP ベースの更新で行ってください。

準備していただくもの。

・ Mozilla FireFox ブラウザ

※ インターネットエクスプローラ 7 では正常に設定を行うことができません。必ず Mozilla FireFox ブラウザをご用意ください。

現在 2.0.20 3.0.10 にて正常に動作を確認済みです。

・ BIOS FirmeWare 等のイメージ

事前設定

Areca RAID カードのデフォルトの設定は、DHCP Enable で、Diseble 時は 192.168.1.100 となっております。DHCP 時ですと、起動後 ARC HTTP ないしは、Ping でなめる等の操作が必要ですので事前に固定しておくことをお勧めします。

IP アドレス等の説明が必要ない場合は、項目 2. に飛んでください。

■ 項目 1. IPアドレスを固定しましょう。

以後説明は、Windows XP SP3 環境下を基準に記載しております。

ご利用の環境に合わせて随時変更してください。

スタートボタン > すべてのプログラム > アクセサリ

こちらにあるコマンドプロンプトを展開してください。

ipconfig /all と入力し、Enter を押してください。

```
Microsoft Windows XP [Version 5.1.2600]
(C) Copyright 1985-2001 Microsoft Corp.

C:\Documents and Settings\mshizume>ipconfig /all

Windows IP Configuration

    Host Name . . . . . : 
    Primary Dns Suffix . . . . . : 
    Node Type . . . . . : 
    IP Routing Enabled. . . . . : 
    WINS Proxy Enabled. . . . . : 
    DNS Suffix Search List. . . . . : 

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix . : 
    Description . . . . . : Intel(R) PRO/1000 PM Network Connec
ion
    Physical Address. . . . . : 
    Dhcp Enabled. . . . . : Yes
    Autoconfiguration Enabled . . . . : Yes
    IP Address. . . . . : 192.168.1.28
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1
    DHCP Server . . . . . : 
    DNS Servers . . . . . : 

    Lease Obtained. . . . . : 
    Lease Expires . . . . . :
```

上記の場合、IP Address の項目が 192.168.1.28 と記載されておりますので、ローカル IP アドレスで運用中の環境となります。

※ 本説明では、ローカル IP アドレスでの運用を前提としておりますので、クラス C 等のネットワークで運用の場合にはネットワーク管理者にお問い合わせください。

今お使いいただいているパソコンは 192.168.1.28 の IP アドレスが割り当てられております。

ARC-5020 の IP アドレスは、192.168.1.28 以外で空いているものを割り当ててください。

例 : 192.168.1.100

□ARC-5020 ARC-5030 ARC-6020 SR-6600 の場合

※192.168.1.200 の IP アドレスが空いていることを前提とします。

1. 製品の ENT ボタンを押し、下記のような画面を出して下さい。

Verify Password:

_

ここで 0000 を入力し、_が最後に来るまで ENT を押してください。

※ ▲を押すと 0 が最初に出ます。

EtherNet

Configuration

上記画面が、現れるまで、▼か▲ を押してください。 こちらの画面まできたら ENT を押してください。

DHCP Function

Enabled

となっていますので、こちらを Disabled にします。

▼ を押し、下記画面を表示にさせてください。

Local IP Addr.

192.168.1.100

ここで ENT を押し書き画面にしてください。

Modift Local IP

192.168.1.100

設定を 192.168.1.200 に変更します。 ※ ▼▲で数字の変更。 ENT で次の数字

Confirme Change?

ENT:Yes, ESC:NO

と出ますので ENT を押し確定して下さい。

Local IP Addr.

192.168.1.200*

ESC を下記画面となるまでおして下さい。

Areca Technology

192.168.1.200*

以上で IP アドレスは 192.168.1.200 に固定されました。

□RAID Card の場合(RJ-45 コネクタのある場合)

※192.168.1.200 の IP アドレスが空いていることを前提とします。

ARECA BIOS の起動中の F6 オプション画面を開き、デフォルトパスワード 0000 を入力してください。

その後設定画面のメニューを操作してください。

[System Controls](#) > [EtherNet Configuration](#) にて IP アドレスの固定を行うことができます。

DHCP Function を Disable にし、 Local IP Address を選択し 192.168.1.200 と入力してください。

設定が完了しましたら、 F10 を押しコントローラを Restert してください。

■ 項目 2. ファームウェア更新作業

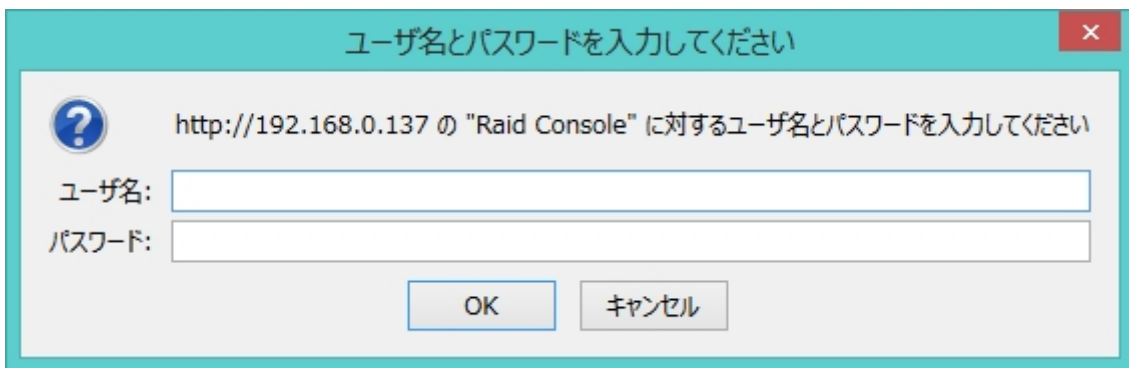
Firefox ブラウザを起動し、 アドレス欄に任意で設定した IP アドレスを入力して下さい。
※ ここでは 192.168.1.90 に設定しております。



<http://192.168.1.90/>

/ は大切ですよ。

ユーザ名とパスワードを入力して下さい。



デフォルト設定は下記のとおりです。

ユーザ名: admin

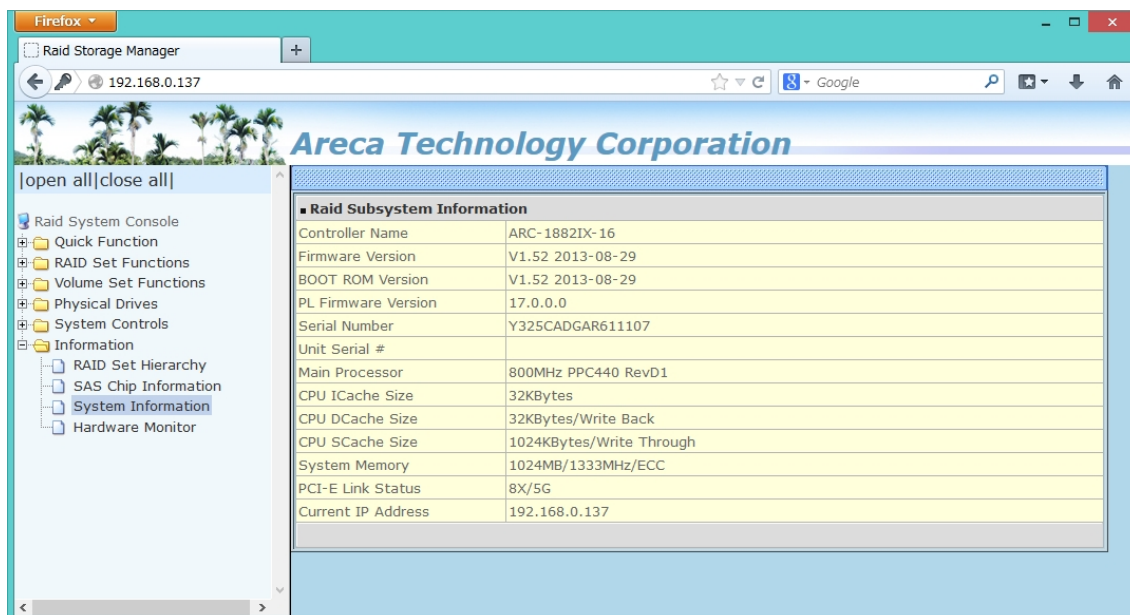
パスワード: 0000

パスワードを任意に設定し、忘れてしまった場合には弊社での作業が必要となります。 有償対応となりますので、お問い合わせください。

パスワード変更は、そのリスクを理解し必ず忘れないようにしてください。

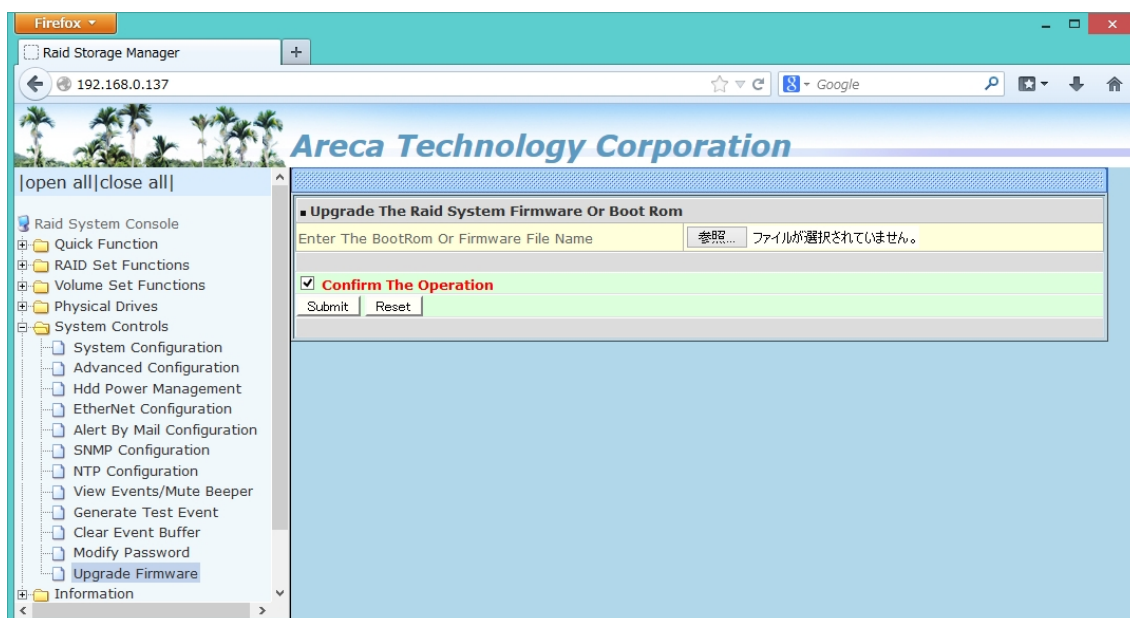
ブラウザが起動し、ARC HTTP が起動いたします。

Information > System Information の順にクリックし、現在の適用 BIOS ファームを確認してください。 更新の必要がなければここでブラウザを閉じて終了してください。



更新の必要がある場合。

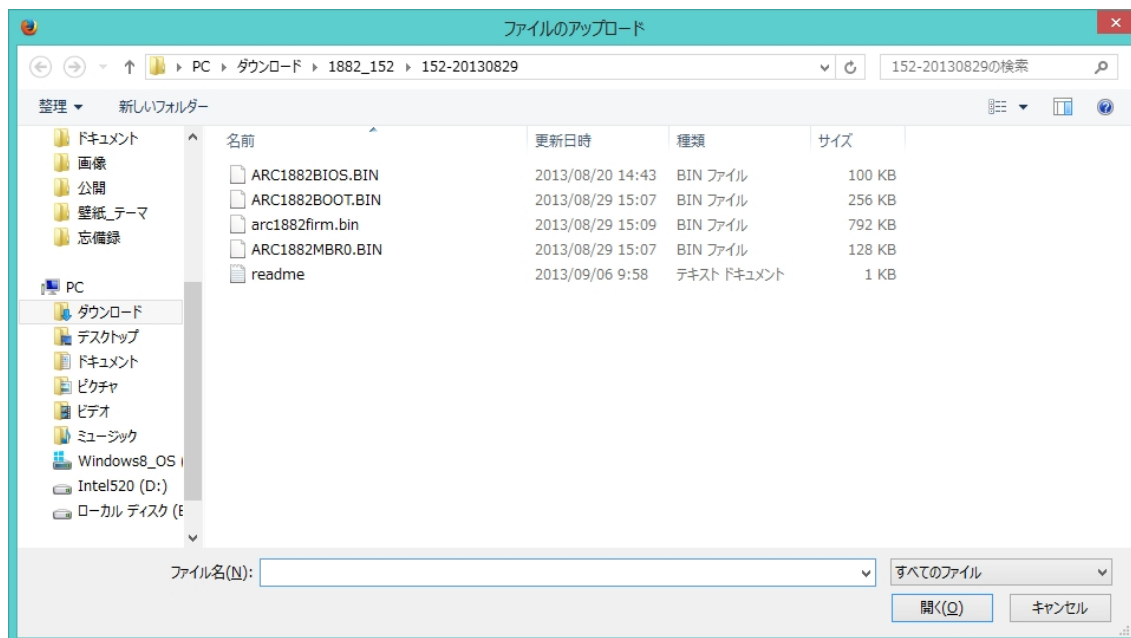
System Controls > Upgrade Firmware を選択してください。 下記のような画面になります。



Enter The BootRom Or Firmware File Name の横にある参照をクリックし、ファームウェアファイルの格納されたフォルダを選択してください。

選択をすると下記の様にアップロードを選択する画面が開かれますので、ダウンロードし解凍したフォルダまで移動して下さい。

その後更新するファイルをひとつずつ選択してください。



本製品は BIOS , Boot , Firmware , MBR で構成されております。

下記手順で更新を実施してください。

1. Boot 更新
2. Mbr0 更新
3. Firmware 更新
4. 更新確認後ここで PC と RAID 本体の再起動
5. 再度上記設定画面まで移動する。
6. BIOS 更新
7. ここでもう一度 PC と RAID 本体の再起動
8. 設定画面にはいり更新されているか確認

※捕捉事項

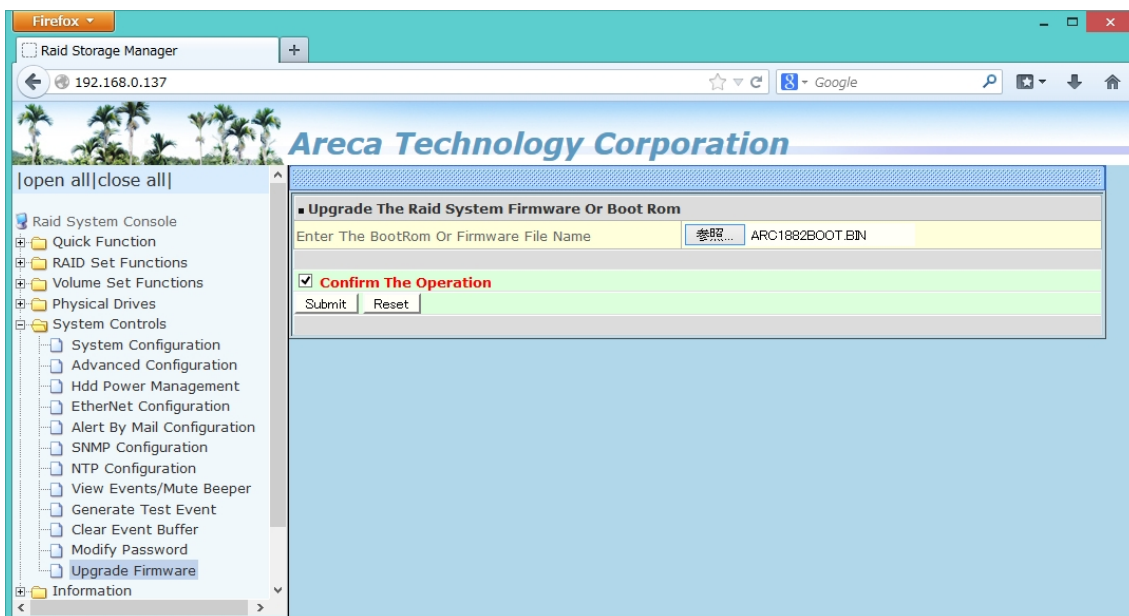
IOP33X 製品では BOOT , BIOS , FIRM の順に行ってください。

IOP341 ・ Marvell IOP 製品では BOOT , BIOS , MBR0 , FIRME の順に行ってください

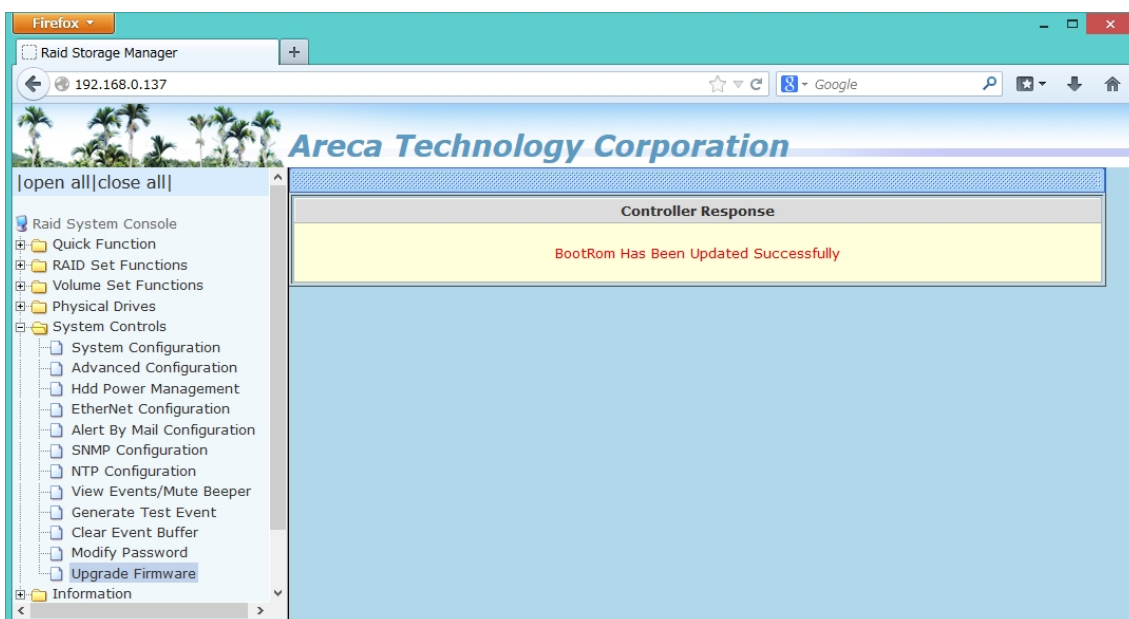
SAS 対応製品では BOOT , BIOS , MBR0 , FIRM , TRANSPORT の順に行ってください。

TRANSPORT プログラムの更新は、ARC HTTP で行うことはできません。 TCP/IP による更新を行ってください。

Confirm The Operation のチェックボックスにチェックをいれた後に、submit をクリックしてください。



Updated Successfully と表示されれば完了です。



本作業を、上記で記載した順番で繰り返して下さい。

完了後、パソコンを再起動して下さい。

更新後は必ず、安定動作の確認とバージョン確認を実施して下さい。

以上でファームウェア更新作業は完了です。